LV　：Miranda-LV 取扱説明書
Viewer　：Miranda 取扱説明書
（MirandaViewer 画面操作詳細編）

Miranda-LV 機能追加内容一覧（１／１）

| No. | 機能追加内容 | 説　明 | 取扱説明書該当項 | 対応バージョン |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 信号名称の検索機能を追加 | 信号の一覧表示画面（表示信号選択画面、収集信号選択画面、信号定義画面）に、信号名称で信号を検索する機能を追加しました。 | Viewer<br>2.2.2(2) | 1.5.0.209 |
| 1 | トレンドグラフへの STRING 型データ表示機能追加 | STRING 型の収集データをトレンドグラフに表示する機能を追加しました。 | ― | 1.4.0.191 |
| 1 | 棒グラフ表示本数拡張 | 棒グラフの表示本数を、トレンド１画面あたり最大８本から最大 32 本に拡張しました。 | Viewer<br>2.1.6(1) | 1.3.0.159 |
| 1 | 信号値の小数部桁数指定 | FLOAT 型または DOUBLE 型の信号値表示において、小数部の桁数を指定する機能を追加しました。 | Viewer<br>2.2.1(3)(b) | 1.2.0.128 |
| 2 | Windows7 64bit 版対応 | Windows7 64bit 版に対応しました。 | LV<br>2.1<br>2.2.1 | |
| 1 | DB、OMRON SPU ユニットに対応 | 市販の DB（Oracle、SQLServer）からのインポート、および OMRON 製の SPU ユニットからのインポートが可能となりました。 | LV<br>1.3.5 | 1.1.0.106 |
| 2 | トレンド分析グラフ機能を追加 | 複数のヒストリカルトレンドに表示しているデータを、１枚のトレンドグラフ内に重ね合わせて表示する機能を追加しました。 | LV<br>8.1<br>Viewer<br>7.1 | |

Miranda-LV 改善内容一覧　（１／２）

| No. | 改善内容 | 説　　明 | 対応バージョン |
|---|---|---|---|
| 1 | リアルタイムトレンドでカーソル移動が出来ない問題を修正 | 高速データロガー接続でのリアルタイムトレンド表示において、一時停止中に赤カーソルが操作できない問題を修正しました。 | 1.5.0.209 |
| 2 | リアルタイムトレンドでCSV出力が出来ない問題を修正 | 高速データロガー接続でのリアルタイムトレンド表示において、CSV ファイル出力時にエラーダイアログが表示され、CSV ファイル出力に失敗する問題を修正しました。 | |
| 3 | GOT アラーム履歴のCSV ファイルがインポートされない場合がある問題を修正 | GOT アラーム履歴のCSV ファイルをインポート後に、GOT 内（またはパソコン内）の CSV ファイルが更新されているにも関わらず、CSV ファイルがインポートされない場合がある問題を修正しました。 | |
| 4 | STRING 型の半角カナ対応 | STRING 型の ASCII データに、シフト JIS1 バイトの半角カナが含まれている場合に、トレンドグラフに半角カナ文字を表示する機能を追加しました。 | |
| 5 | 表示信号選択画面の信号名称表示幅を拡大 | 表示信号選択画面の信号名称列の列幅を、32 文字確認可能な幅に拡大しました。 | |
| 6 | ［ヒストリカルトレンド 表示期間指定］<br>［トレンド分析グラフ］<br>信号値・カーソル時刻の"──"表示改善 | カーソル位置の時刻に該当する収集データが存在しない場合、信号値やカーソル時刻に"──"が表示される仕様を改善しました。<br>（INI ファイルで、"──"の表示切替を可能としました） | |
| 7 | ヒストリカルトレンド表示での欠落表示改善 | 収集データに欠落があった場合に、トレンドグラフに縦棒が表示される仕様を改善しました。<br>（INI ファイルで、縦棒の表示切替を可能としました） | |
| 8 | ［トレンド分析グラフ］<br>高速データロガー使用時の信号値・カーソル時刻の"──"表示改善 | 高速データロガーユニットのデータロギングファイルをインポートした際、信号値やカーソル時刻に"──"と表示されるプロットが余分に表示される場合がある問題を改善しました。 | |
| 9 | X 軸の右端の時刻が表示されない問題を修正 | ヒストリカルトレンドで 2%表示した際、X 軸の右端の時刻が表示されない問題を修正しました。 | |
| 10 | X 軸の右端ラベルが切れる問題を修正 | トレンドグラフを表示した際、X 軸の右端ラベルが途中で切れて見えない問題を修正しました。 | |
| 1 | 接続先設定画面で高速データロガーユニットに接続できない場合がある問題を修正 | 接続先設定画面で高速データロガーユニットに接続できない場合がある問題を修正しました。 | 1.4.0.191 |
| 1 | 棒グラフのクリックで横スクロールする問題の修正 | 棒グラフのクリックにより、棒グラフの横スクロールバーが左方向にスクロールする問題を修正しました。 | 1.3.0.159 |
| 2 | ［SPU］<br>カンマを含むCSV ファイルのインポートに失敗する問題の修正 | CSV ファイル内の収集データ（ASCII 文字列）にカンマ","が含まれる場合に、インポートに失敗する問題を修正しました。 | |
| 1 | アンインストールにより他の MCR 製品が使用不可となる問題の修正 | 以下の順序でインストールおよびアンインストールを行った場合に、インストール済みの MCR 製品（EZLogic、EZDoctor、Miranda-LT、Miranda-HR、Miranda-VR）が使用不可となる問題を修正しました。<br>①Miranda-LV をインストール<br>②MCR 製品（下記製品の何れか）をインストール<br>EZLogic、EZDoctor、Miranda-LT、Miranda-HR、Miranda-VR<br>③Miranda-LV をアンインストール | 1.2.1.142 |
| 1 | 接続先ホスト名の履歴表示 | 接続先指定画面のホスト名の入力エリアに、過去 10 履歴のホスト名を候補として表示するよう改善しました。 | 1.2.0.128 |
| 2 | MirandaUserDefine.ini のサンプル | Miranda のバージョンアップ後、全てのユーザカスタマイズ項目が参照できるよう、MirandaUserDefine.ini ファイルのサンプル（MirandaUserDefine_sample.ini）を追加しました。 | |

Miranda-LV 改善内容一覧 （２／２）

| No. | 改善内容 | 説　　明 | 対 応<br>バージョン |
|---|---|---|---|
| 3 | SPU ユニットのデータ連結処理が終了しない問題の修正 | SPU ユニットのデータをトレンドグラフ表示した後、レコード数０件のファイルを連結した場合に処理が終了しない問題を修正しました。 | |
| 4 | SPU ユニットから時刻指定でインポートできない問題の修正 | SPU ユニットからのデータインポートを時刻指定で実行した場合に、データのインポートに失敗する場合がある問題を修正しました。 | |
| 1 | アンインストールによりインポート情報が削除される問題の修正 | Miranda-LV のアンインストールにより、以下に関する情報が削除される問題を修正しました。<br>・登録したジョブ<br>・インポートしたファイル<br>・作成したフォルダ | 1.1.0.106 |
| 2 | 収集データの連結でエラーが発生する問題の修正 | 日付の異なる収集データを連結した場合に、エラーが発生する問題を修正しました。 | |
| 1 | 表示設定適用時に線色・線種等が反映されない問題を修正 | 表示設定を適用してグラフを開いた場合、表示設定に保存した線色・線種・表示/非表示・表示上下限値が適用されない問題を修正しました。 | 1.0.1.97 |

以上